

## お知らせ

愛媛大学医学部附属病院では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。その中で今回示します以下の研究では、患者さんのカルテの記録を使用します。

この研究の内容を詳しく知りたい方や、カルテを利用することをご了解いただけない方は、下記【お問い合わせ先】までご連絡下さい。

【研究課題名】 十二指腸癌外科的切除症例の臨床病理学的因子と予後に関する研究

【研究機関】 愛媛大学医学部附属病院肝胆膵乳腺外科

【研究責任者】 坂元 克考（肝胆膵乳腺外科 助教）

【研究代表者】 庄 雅之（奈良県立医科大学 消化器・総合外科学 教授）

### 【研究の目的】

過去に受診された十二指腸癌患者さんの診療録（カルテ）の情報を収集し、臨床病理学的因子と予後との関連を検証する研究を行うことといたしました。この研究は十二指腸癌における有効な治療方法の検討を目的としたものであり、今後の診療にも役立つことができると考えています。

### 【研究の方法】

（対象となる患者さん） 2008年1月から2017年12月に愛媛大学医学部附属病院を受診された方のうち十二指腸癌と診断され、切除術を施行された患者さん

（利用するカルテ情報） 性別、年齢、発症時期、合併症、既往歴、身体所見、血液検査データ、画像検査データ、治療状況 等

### 【共同研究について】

この研究は、他の病院や研究施設と共同で行っています。

対象となる患者さんのデータ/試料は、匿名化されて、USBメモリに保存した電子ファイルを郵送することによって奈良県立医科大学医学部附属病院に送られます。多くの情報を解析することで、医学・医療の発展に役立つ成果が得られ

ることが期待されます。

**【個人情報の取り扱い】**

収集した情報は名前、住所など患者さんを直接特定できる情報を除いて匿名化いたします。個人を特定できるような情報が外に漏れることはありません。また、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。

< 試料・情報の管理責任者 > 愛媛大学医学部附属病院 坂元克考 (肝胆膵乳腺外科 助教)

さらに詳しい本研究の内容をお知りになりたい場合は、**【お問い合わせ先】**までご連絡ください。他の患者さんの個人情報の保護、および、知的財産の保護等に支障がない範囲でお答えいたします。

**【お問い合わせ先】**

愛媛大学医学部附属病院 肝胆膵乳腺外科 坂元克考

791-0295 愛媛県東温市志津川

Tel: 089-960-5327